

ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

平成 24 年度 第 2 回小委員会

議事録

出席者：能島委員長，庄司副委員長，鬼塚，鋤田，朱牟田，鈴木，高浜，永田，濱田，三浦，山崎，丸山（議事録）

記

1. 日時：2012 年 8 月 28 日（火）14：00～17：00

2. 場所：岐阜大学工学部（A431）

3. 議事次第

1) 委員長挨拶

能島委員長から挨拶があった。また，新任の三浦委員から挨拶があった。

2) 話題提供

鈴木委員：東日本大震災における電気通信土木設備の被害状況

- ・通信設備の被害状況について説明があった。
- ・被害数の集計法，液状化地域の被害対策，基地局の被害モード（浸水，停電）などについて議論があった。

庄司副委員長：橋梁等道路構造物の津波脆弱性評価

- ・道路橋の津波被害関数の構築について説明があった。
- ・津波シミュレーション，使用している標高データ，被害率の説明変数などについて議論があった。

永田委員：東日本大震災における仙台市水道施設の被害分析

- ・仙台市における水道被害状況について説明があった。
- ・地震動分布の予測手法，地震の周期と被害の関係，造成地と被害の関係などについて議論があった。

3) 第 4 回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム（2012 年 12 月 7 日開催予定）について

- ・11 月 2 日原稿締め切り。
- ・事前参加登録を行う。

4) その他

- ・地震工学研究発表会での小委員会報告の対応について議論した。

次回：11 月 8 日の午前